

リフォーム事業者と連携できる 耐震診断技術者を紹介する制度

※事務局：(一財)大阪建築防災センター

✓ 大阪建築物震災対策推進協議会(推進協)※より 耐震診断技術者を紹介

大阪建築物震災対策推進協議会は、大阪府及び府内市町村、関係団体等で構成された協議会です。

✓ 業者選定をよりスムーズに

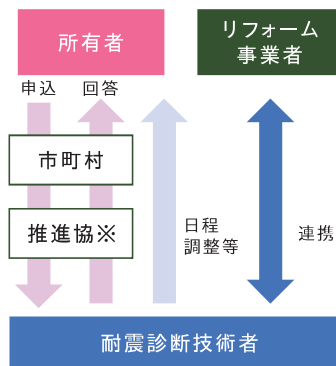
リフォーム事業者と連携できる耐震診断技術者を紹介。耐震診断技術者とリフォーム事業者が連携して耐震改修工事を実施できます。

✓ 利用者は紹介料不要

紹介を希望する所有者は市町村の担当窓口よりお申込みいただけます。

紹介フロー

耐震化の提案・協議

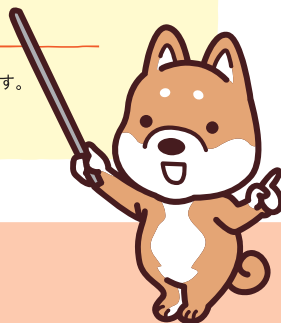


まずは木造住宅の耐震診断補助制度をご確認ください

リフォームと耐震改修を同時に行うと、工事を一度で済ませられて費用もおトクです。リフォーム工事を行う際は、一緒に耐震改修工事も検討してみませんか？

- 昭和56年(1981年)5月31日以前に建てられた木造住宅(※)
- 診断費用が55,000円の場合 50,000円程度の補助
- 自己負担5,000円程度
- 耐震診断員の派遣制度を行っている市もあります。

(※) 平成12年(2000年)5月31日以前も対象としている市町村もあります。補助の条件や金額はお住まいの市町村で異なりますので、お気軽に市町村の担当者までご相談ください。



木造住宅の耐震補助制度

昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅を対象に耐震診断等の補助があります。※平成12年(2000年)5月31日以前も対象としている市町村もあります。

- 耐震診断は自己負担 **5,000円** 程度から
診断費用が55,000円の場合、**50,000円** 程度の補助
- 耐震改修工事等の補助もあります。

※補助の内容は市町村によって異なります。

耐震改修工事には補助制度があります
補助の条件や金額はお住まいの市町村で異なりますので、
お気軽に市町村の担当者までご相談ください

大阪建築物耐震対策推進協議会

本協議会は府内の耐震化推進を目的に大阪府、府内市町村及び協力団体で構成された協議会です。

大阪府 耐震推進



木造住宅の耐震補強の種類は？

『壁』の補強

耐力壁を増やしましょう

構造用合板による補強
筋かいによる補強

『屋根』の軽量化

重い屋根をダイエットしましょう

重い屋根
軽い屋根

『接合部』の補強

補強金物を設置しましょう

ホールダウン金物
アンカーボルト
金物による補強
ホールダウン金物・アンカーボルトによる補強

バランスの取れた壁の設置

壁をバランスよく配置しましょう

『基礎』の補強

基礎や土台をしっかりとせましょう

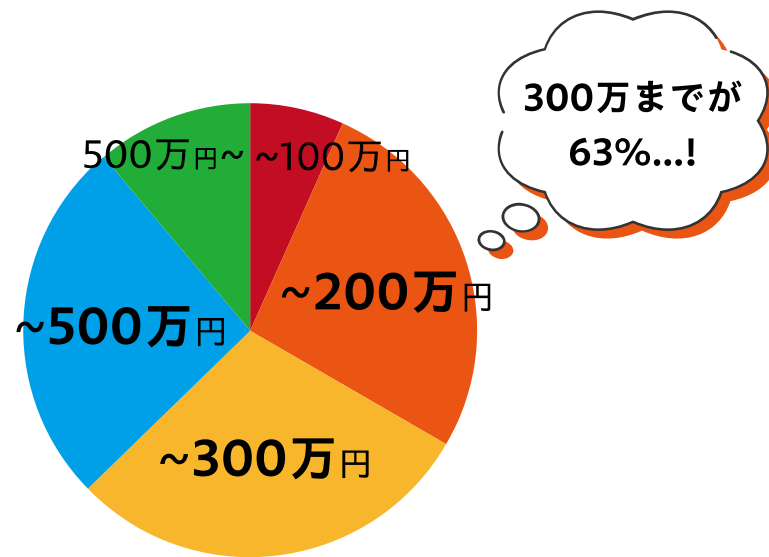
新たな基礎による補強

バランス

壁
屋根
接合部
基礎

『耐震改修』工事費の目安

R元年からR5年までの大阪府内取りまとめデータより



工事の実例

玄関改修 × 筋交い

玄関の引き戸から開き戸への変更によって余ったスペースに筋交いを設置 外から光も入ります

設計：(株) アースデザイン設計

水回り改修 × 耐力壁

水回りの壁を耐震化することで居室スペースを広々確保！キッチンやお風呂の交換のタイミングがチャンスです

設計：(株) アースデザイン設計

断熱改修 × 耐力壁

外壁の断熱改修をする際は、使用する合板を耐力壁仕様にする事で同時に耐震化も行えます

設計：空間工房股部

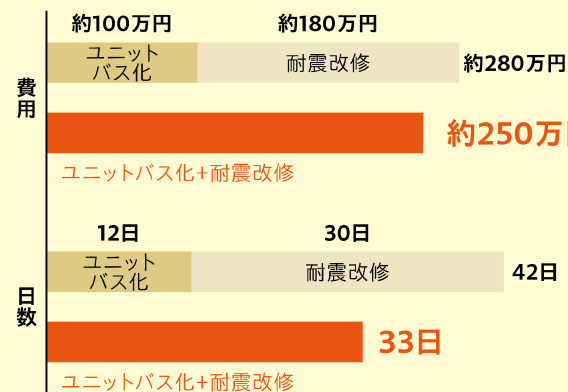
屋根葺き替え × 屋根軽量化

土葺瓦からスレート瓦へ
屋根の軽量化は地震力を低減し耐震性が向上します

設計：作本建築設計事務所

リフォームや増改築は耐震改修を行うチャンス！

費用と工期の一例 (昭和50年建築の30坪の木造住宅の場合)



同時に工事すると
お得になります！

(一財)日本建築防災協会 H31.3発行「おしえて!地震に強い住まいづくり」より
※費用については発行当時の情報となりますのでご注意ください。